

4 歳出

(1) 目的別経費 **教育費、総務費、諸支出金、民生費が増加**

商工費、衛生費が減少

○教 育 費 1,031億47百万円(対前年度比 +132億14百万円: +14.7%)

県立アリーナ整備事業の増加(+48億32百万円)

退職手当の増加(+31億20百万円)

老朽校舎等改築事業の増加(+12億円)

○総 務 費 406億79百万円(対前年度比 +49億24百万円: +13.8%)

普通交付税追加交付の一部の県債管理基金への積立等による増加(+29億39百万円)

退職手当の増加(+15億28百万円)

○諸 支 出 金 684億80百万円(対前年度比 +22億90百万円: +3.5%)

地方消費税交付金の増加(+11億34百万円)

株式等譲渡所得割交付金の増加(+9億5百万円)

○民 生 費 726億47百万円(対前年度比 +9億71百万円: +1.4%)

後期高齢者医療費の増加(+5億68百万円)

介護給付・訓練等給付・補装具費支給事業の増加(+5億41百万円)

○商 工 費 452億78百万円(対前年度比 ▲80億20百万円: ▲15.0%)

事業者の未来への投資を応援する総合補助金の減少(▲23億82百万円)

※令和6年度の事業費が一部の事務経費を除き令和7年度へ繰越しとなったため

県内宿泊等促進事業の減少(▲22億71百万円)

新型コロナウイルス感染症対応資金利子補給事業の減少(▲11億34百万円)

○衛 生 費 129億35百万円(対前年度比 ▲76億31百万円: ▲37.1%)

入院医療機関病床確保事業の減少(▲41億93百万円)

生活基盤施設耐震化等交付金事業の減少(▲7億42百万円)

※交付金が県広域水道企業団に直接交付されるようになったため

入院医療費等助成事業の減少(▲6億32百万円)

(単位:千円)

区 分	6年度決算見込額		5年度決算額		26年度決算額 (10年前)		対年度比	
							6/5	6/26
		%		%		%	%	%
議 会 費	1,147,276	0.2	1,154,990	0.2	1,201,715	0.3	99.3	95.5
総 務 費	40,679,421	8.1	35,754,629	7.2	29,860,056	6.9	113.8	136.2
民 生 費	72,647,366	14.5	71,675,553	14.5	57,024,884	13.2	101.4	127.4
衛 生 費	12,934,557	2.6	20,566,502	4.2	19,090,096	4.4	62.9	67.8
労 働 費	1,037,143	0.2	1,012,076	0.2	2,065,679	0.5	102.5	50.2
農林水産業費	20,048,775	4.0	19,205,564	3.9	16,910,681	3.9	104.4	118.6
商 工 費	45,277,848	9.0	53,298,171	10.8	46,833,900	10.8	85.0	96.7
土 木 費	50,363,360	10.0	50,004,374	10.1	40,755,245	9.4	100.7	123.6
警 察 費	25,666,142	5.1	25,368,497	5.1	26,068,431	6.0	101.2	98.5
教 育 費	103,147,259	20.5	89,933,093	18.2	96,143,478	22.2	114.7	107.3
災 害 復 旧 費	244,102	0.1	207,043	0.0	818,213	0.2	117.9	29.8
公 債 費	60,651,073	12.1	60,116,686	12.2	61,524,306	14.2	100.9	98.6
諸 支 出 金	68,480,158	13.6	66,190,206	13.4	34,809,330	8.0	103.5	196.7
合 計	502,324,480	100.0	494,487,384	100.0	433,106,014	100.0	101.6	116.0

